



2023年2月3日

野毛山幼稚園

月主題 月のねがい

主題	年少ゆり組	年中スイトピー・年長コスモス組
	いつもイエスさまが共にいてく ださることを信じて新しい生活 に希望をもつ。	神さまのくださった世界は良いもの で満ちているという希望をもつ。
信じて進む	互いにありのままの姿を出し合い、受けとめ合いながら心ゆくまで遊ぶ。	神さま・イエスさまがいつでもどこ でも 一緒にいてくださるという安 心をもつ。
	球根の芽や花の匂い、あたたか な日差しなど、春の訪れを感じ 喜ぶ。	自分の思いが生かされることと、友だちとの交わりに満たされることが、喜びとなって、次の年度へ歩み出していく。

予定

日	曜	予	定	備	考
1	水	3月誕生会			
3	金	ひなまつりパーティー		園児同士	
9	木	マジックと音楽と絵本のコンサート		園児同士	
15	水	感謝礼拝・お別れ会		保護者参加・詳細後日	
16	木	第72回 卒園式		年中・年少組は休園	
17	金	2022年度(令和4年度)修了式 保護者・園児		• 園児	

ランチ 14日(火)まで こひつじ 29日(水)まで 詳細後日



今月の聖句

強く、雄々しくあれ。

ヨシュア記 1 章 5 ~ 6 a 節

イスラエルの民を40年間エジプトから導いた モーセの死後、神さまは新しいリーダーとしてヨ シュアを選ばれました。

ヨシュアはイスラエルの民をカナンの地に連れて 行くという…そんな大きな仕事が自分にできるだ ろうかと心配でした。そのように思っているヨ シュアを神さまはご存じで、

「私が一緒にいるから大丈夫。私の言葉を忘れないで従いなさい」とヨシュアに言われました。

イスラエルの民を連れてヨシュアは、ヨルダン川 の前に来ました。ヨルダン川には橋がかかっていません。これからどうしたらいいか迷うヨシュア に神さまは言われました。

「大丈夫。強く、雄々しくありなさい」 ヨシュアは神さまの約束を信じ、みんなを連れて 進みました。最初の人が勇気をもって進むと、川 の水が止まって道ができるという奇跡が起こりま した。神さまがヨシュアと一緒にいて助けてくだ さったのです。

わたしたちは、困難にぶつかった時、なぜ?と思 い、時に思い悩みます。けれども、必ず神さまは 一緒にいてくださいます。

わたしたちには勇気と決断が必要なのではないで しょうか。神さまは、わたしたちに言われます。

「強く、雄々しくあれ」と。

年 少(ゆり組)	年 中(スイトピー組)	年
大きくなったことを感じ、まわりの人たち に感謝の気持ちを持つ。	大きくなったことを感じ、まわりの人たちに 感謝の気持ちを持つ。	大きくなったこ 感謝の気持ちを
思いきり身体を動かして遊ぶ。	ひとりひとりが自分なりの目標を持ち、それ に向かって最後までやりとげようとする。	ひとりひとりが に向かって最後
友だちとごっこあそびを楽しむ。	思いきり身体を動かして遊ぶ。	友だち同士、お 入れてあそびを
もうすぐ、年中組になることがわかる。	みんなで一緒に活動することの楽しさを知 る。	幼稚園生活を思 備をする。
楽しく歌ったり、聴いたりする。	年長組になることに期待を持ち準備してい く。	友だちのがんば たり、友だちの
暖かくなってきていることを感じ、木の芽	たくさんの友だちと接し、交友関係を広げていく。	お世話になった を持つ。
などの変化を見ながら、春が近いのを知る。	木の芽などの変化を見ながら、春が近いのを知る。	小学校に対する 活を見通しをも

トを作ったりする。

ことを感じ、まわりの人たちに

長(コスモス組)

が自分なりの目標を持ち、それ 後までやりとげようとする。

5互いの考えを出し合い、受け を深めていく。

思い起こし、卒園に向けての準

ずりや、良いところを認めあっ の成功を喜ぶ。

こ人たちへありがとうの気持ち

る期待を持ち、残りの幼稚園生 5って進める。

年長さんへお祝いの気持ちをこめてプレゼン 神さまとたくさんの人に守られて大きくなっ たことを感謝する。

> さまざまなことに目を向けて、気づく心を持 つ。

春が近いことを知る。